

令和 6 年度調達埼玉県立病院機構モノクロ電子複写機の複写サービスに係る単価契約
一般競争入札公告

モノクロ電子複写機の複写サービスについて、下記のとおり一般競争入札を行うので、
公告する。なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構
一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

令和 7 年 1 月 27 日

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 理事長 岩中 睿

記

1 調達内容

(1) 調達案件名称

令和 6 年度調達埼玉県立病院機構モノクロ電子複写機の複写サービスに係る単価契約

(2) 調達案件の仕様

別添仕様書のとおり

(3) 納入期日（履行期日）

令和 7 年 3 月 1 日（土）から令和 10 年 2 月 29 日（火）まで（3 年間）

(4) 納入場所及び数量（履行場所）

- ・埼玉県立循環器・呼吸器病センター 3 台
- ・埼玉県立がんセンター 2 台
- ・埼玉県立小児医療センター 1 台
- ・埼玉県立精神医療センター 2 台

(5) 入札方法

本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行
う。

2 最低制限価格（又は調査基準価格）の設定

設定しない

3 入札参加資格

- (1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 2 項各号に該当し
ない者であること。
- (2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 3 項の規定により
法人の一般競争入札に参加させないこととされたものでないこと。
- (3) 本入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿（以下「入
札参加資格者名簿」という。）に登載され、業種区分「物品の賃貸」の A 等級に格付
けされた者であること。
- (4) 所在地要件が管轄内又は準管轄内であり、企業規模要件が大企業又は中小企業を
満たす者であること。
- (5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止
等の措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づ
く入札参加停止措置を受けていない者であること。

- (6) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱（平成21年4月1日付け入審第97号）に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていないものであること。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書（以下「確認申請書」という。）を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和7年2月3日（月）午前9時まで

(2) 提出方法

電子メール（電話により着信の確認を行うこと）、郵送（簡易書留など配達状況の確認ができる方法によること）または持参により提出すること。

(3) 結果の通知

令和7年2月5日（水）午後4時までに確認申請書に記載のメールアドレス宛に電子メールにより通知する。

5 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

(1) 受付期間

令和7年1月30日（木）午前9時まで

(2) 提出方法

電子メールにより提出すること

(3) 回答の方法

当法人の本件入札に関するホームページに掲載する。

(4) 回答の日時

令和7年1月31日（金）

6 入札保証金

入札者は、見積もった契約希望金額に入札保証金の率（100分の5以上）を乗じた額を納付するものとする。ただし、地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第6条に該当する場合は、免除する。

入札保証金の免除を求める者は、免除相当を説明する書類（以下「申出書類」という。）を、確認申請書と併せて入札保証金の免除を申し出るものとする。

入札保証金の納付については、確認通知書と併せて通知する。

7 入札書の提出

入札参加資格者は、以下のとおり入札書を提出しなければならない。

(1) 入札書提出期日

令和7年2月14日（金）午前10時まで

(2) 入札書の提出方法

ア 郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）又は持参により提出する。

イ 入札書は、二重封筒に封入しなければならない。入札書を中封筒に入れて密封の上、当該中封筒の封皮には氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記載し、外封

筒の封皮には「令和7年2月14日令和6年度調達埼玉県立病院機構モノクロ電子複写機の複写サービス入札書在中」と記載しなければならない。

ウ 初度の入札で予定価格の範囲内で有効な入札がなかった場合は再度入札を行うので、再度入札に参加する者は初度入札用の入札書及び再度入札用の入札書をそれぞれ封入すること。その際、中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別を記載すること。再度入札を辞退する場合は、再度入札用の入札書に代わり入札辞退届を封入すること。

エ 外封筒内に、中封筒又は入札書が1通しか封入されていない場合は、その入札書は初度入札についてのものとみなし、再度入札については辞退したものとみなす。

(3) 入札書の提出場所

後記15の場所

8 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 所定の入札保守金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札
- (3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札
- (4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札
- (5) 談合その他不正行為があったと認められる入札
- (6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札
- (7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
- (8) 入札者の押印がない入札書による入札
- (9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- (10) 入札金額を訂正した入札書による入札
- (11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札
- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札
- (16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

9 開札日時

令和7年2月14日（金）午前11時

10 開札への立会い

開札への立会は不要とする。

なお、特に立会いを希望する者は、確認申請書の余白に立会いを希望する旨を付記することにより、開札に立ち会うことができる。

その場合において、立会者の集合すべき場所、日時等は、入札執行者から通知する。

11 落札者の決定等

予定価格の100/110以下の価格で、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。

ただし、落札とすべき同額の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。電子くじの実施に当たっては、入札参加者が入札書に記載したくじ番号を用いるものとし、記載がない場合は「999」を用いるものとする。

12 再度入札

落札者がいない場合は、再度入札を行うものとする。

初度入札において、無効の入札をしたものは、再度入札に参加することができない。

再度入札は1回とする。

なお、再度入札を行っても落札者がいないときは、随意契約に移行する場合がある。

13 契約保証金

地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第26条の規定による。

14 現場説明会

開催しない。

15 この公告に関する問合せ先

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818番地

埼玉県立がんセンター研究棟6階

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部 総務・研修・システム担当 鈴木

電話 048-722-1213

メールアドレス a5970@saitama-pho.jp